



視覚に障害のある方に対するサポートのポイント

- ☑ 笑顔の伴った声かけ(笑声)をするようにしましょう。
- ☑ 手引きを行う時は、一歩または半歩先を歩き、「進む」「止まる」をはっきりと伝えましょう。
- ☑ 周囲の状況を詳しく伝えるようにしましょう。

手引き(歩行介助)方法

- 手引きを行う時には、手引き者の身体の一部(ひじや肩など)を持ってもらいます。歩き始めたり、方向転換や一時停止する時は、必ず声をかけてから動作を行うようにしましょう。
- 場所や方向を説明する時は、「右・左・～m先」など具体的に説明します。「もう少し・あちら」などは×です。



案内する際に注意すべき4カ条

- 一. 声をかける前に身体に触れない。
- 二. 身体を押したり、引いたりしない。
- 三. 白杖にむやみに触れない。
- 四. 不安定な場所に一人にしない。

